



刈谷市マスコットキャラクター  
かつなりくん

自治会に加入しましょう！

### 住民福祉活動

高齢者や障がい者を  
はじめ要支援者を支え、  
安心できるまちづくり



### 情報提供活動

回覧板による情報発信・  
提供や行政への要望など、  
暮らしやすいまちづくり

### 交通安全・防犯活動

交通事故防止活動や  
防犯パトロールなど、  
犯罪に強いまちづくり

ひとりの手より みんなの手

求めています

あなたの力!!



### 環境美化活動

ごみステーションの清掃・  
管理、河川愛護、  
花いっぱい運動など、  
きれいで快適なまちづくり



### 防災活動

日頃からの避難訓練、  
防災訓練など、  
災害に強いまちづくり



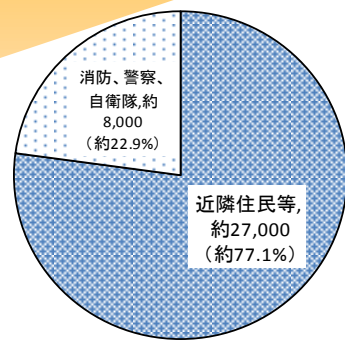
### 親睦活動

レクリエーションや  
運動会、お祭りなど、  
住民同士顔の見える  
まちづくり

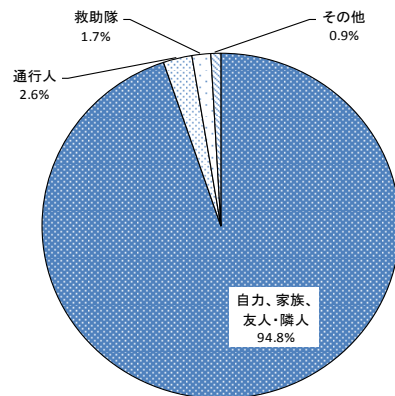
# いざという時に手を差し延べてくれるのは 良い関係の隣人 = 『互近助』です

6,400人以上の死者・行方不明者を出した平成7年1月の阪神・淡路大震災では、地震によって倒壊した建物から救出され生き延びることができた人の約8割が、家族や近所の住民等によって救出されており、消防、警察及び自衛隊によって救出された者は約2割であるという調査結果があります。

また、別の調査では、自力で脱出したり、家族、友人、隣人等によって救出された割合が約9割を超えており、救助隊によって救助されたのは1.7%であるという調査結果もあります。



阪神・淡路大震災における救助の主体と救出者数  
出典：「大規模地震災害による人的被害の予測」自然科学第16巻第1号



阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助主体等  
出典：(社)日本火災学会(平成8年)「1995年兵庫県南部地震における火災に関する調査報告書」



互近助の力ってすごいカリ～!

## 自治会って何をしているの？

自治会は地域住民のつながりが強くなることで、犯罪や災害に強い「安心・安全で住みよいまち」をつくるために、防災、防犯、交通安全の活動や、みんなが快適に暮らすために、環境美化活動、住民の絆を強くするための親睦活動など、様々な活動をしているよ。

## 自治会に入るメリットって何？

身近なところでは、市の資源回収用のごみ袋を配布してくれたり、ごみステーションに捨てられたごみの散乱を防ぐ「カラスよけネット」も自治会を通じて配布しているよ。また、災害時に支援が必要な人を把握して、支援できるように訓練していたり、避難所の運営訓練、備蓄などもしてくれているから、みんなが安心だね。

## 役が回ってくるんでしょ？

役員になると、知り合いが増えて、地域やまちの歴史、今抱えている課題がわかるようになる。これまでの経験を活かして、人、まち、地域を知ることによって「自分の人生をより豊かに」できるんだって。大変なことも多いけど、その分やりがいを感じるらしいよ!

## どうやって加入するの？

近くに住んでいる班長さんや組長さんに相談してみよう。わからないときは、市役所の市民協働課(95-0002)に聞くと、自治会長さんを紹介してもらえるよ!



みんなの疑問に答えるカリ～!